



社長、京都市観光協会から功労者表彰される

6月8日京都全日空ホテルで行われた社団法人京都市観光協会の通常総会において、観光業界功労者として表彰された。

今年度に表彰されたのは、社長のほかに清滝保勝協会副会長や先斗町歌舞会芸妓ら44人が表彰されました。

同協会は約1300の企業や団体が会員で、京都の観光事業振興のために活動している。事業予算は6億円規模。

建設協組も団体会員で今回の表彰は、川久保専務の推薦により実現したものの。

「近藤氏は建設協組の役員を約25年間務めてこられました、この間も発掘調査での機材提供事業に関連して平安宮の内裏跡などに記念石碑を建立するなど文化事業に力を注いでこられました。

この石碑建立が観光事業の振興に貢献したとして表彰されました。

通常総会後の食事会では道端進会長（京都中央信用金庫名誉会長）と観光事業について親しく歓談されておられました。（写真）」

（建設協組 川久保専務談）